

新婦人しんぶん


新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

◆次回の発行は、7月11日号です。

■2面 国会傍聴記/女性ニュース/国会スポット ■3面 読者のページ/まんが/俳句 ■4・5面 悪法にNO!/女性 働く/ホットライン ■6面 農に生きる/大軍拡/ホットライン ■7面 6・10次世代国会行動感想より/主張/母の歴史

大阪・富田林市 若葉萌 (65)



新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に



高市政権が、戦争する国づくりに向かう法案の成立を次つぎねらうなか、6月10日、新婦人は次世代国会行動にとりくみ、42都道府県から延べ200人以上が参加しました。
(関連2、7面)

各地のデモなどで掲げられている手作りのプラカやアピールグッズをもちよりカラフルに。参院議員会館での署名提出集会で

私の声と行動で 6.10次世代国会行動

戦争とめる! 憲法まもる!



「今はもはや戦前」と危機感を募らせ、もんぺ姿で「新日本婦人の会」のたすきを付けアピール(山梨)

今回の大きな特徴は、3月の「女性の休日」全国一斉アクションや、この間の国会前をはじめ各地のペンライト集いで新婦人となつた女性たちが入会し、全国から参加したことです。「平和憲法守ろう」「ジェンダー平等な社会を」と、街頭のアクションで声をあげるだけでなく、その声をいよいよ国会の場に直接届ける機会になりました。

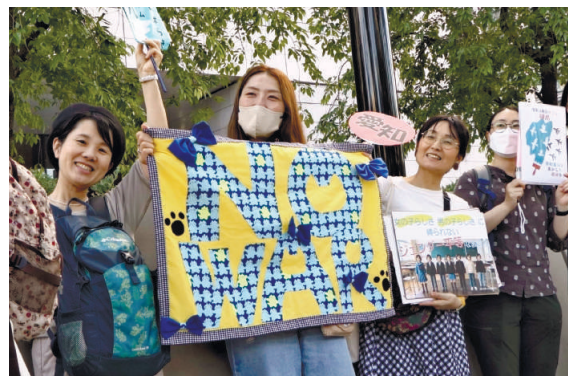
署名提出集会

署名提出集会には国会議員14人が駆けつけ、あいさつ。小池晃議員(共産)は、「中傷動画問題の高市首相の答弁はめちやくちやで、追い詰められている。政治家、国会の役割は憲法をもって、この国から貧乏をなくすこと、絶対に戦争をしないこと」。伊波洋一議員(沖縄の風)は、「沖縄だけでなく日本中で戦

争の準備が始まっているが、9条がある限り、その歯止めは効いていない」と、連帯のあいさつ。立憲民主党、日本共産党、社会民主党、沖縄の国会議員が次つぎマイクをにぎり、積み上げた18万3000人分の署名、「選択的夫婦別姓を求める署名」「ジェンダー平等社会の実現を求める署名」「比例定数削減に反対する署名」を参加者から直接受け取りました(写真2面)。

国会議員要請

午前、午後と議員会館内を賑わせたのは、地元選出議員への要請行動。「戦争とめる」「平和憲法まもる」をテーマに各県で事前の打ち合わせを重ね、国会議員への要請文や手紙を作



議員会館前でスタンディング。「改憲反対 戦争反対 全ての人の暮らしをまもれ 全ての人の人権まもれ」とコール。

成。自民、維新、国民、立憲、みらい、中道、共産、社民、沖縄のそれぞれ衆・参国會議員178人を訪問し、24人の国會議員本人に直接面会して迫りました。「イスラエル政府のパレスチナへの攻撃に抗議し、

議員とのやりとりでは、神奈川の参加者は、河合みちお議員(みらい)を訪問しました。衆院選での誹謗中傷・フェイク動画問題について質問すると、「党として追及しない。そういう姿勢が分断を生むので、追及が得意な政党に任せます」と無責任な回答に驚愕しました。
(2面へ)

